

埼玉県特集

彩の国

主要幹部に聞く

企画財政部長

下仲 宏卓氏

急速な高齢化に加え、日本大震災という未曾有の災害により、我が国の社会は大きな変革を迫られ、多くの課題を抱えている。こうした中、日本の先導的な役割を果たしていく。

日本の先導的な役割を

となる今年度の予算では、「工」「タ」「ウ」「マ」のミクス、「健康・長寿」の大プロジェクトをはじめ、日本の課題解決にもつながる施策の重点化を図った。これにより、様々な分野で再生の道筋をつける。

総務部長

倉上 伸夫氏

東日本大震災からの復興は進みつつあるが、世界的な景気の後退懸念や円高の影響など経済の先行きは依然として不透明である。こうした中、本県の納税率は年連続して全国最下位となつており、まさに危機的状況にある。

確実な税収の確保図る

このため、昨年9月から税収確保対策推進本部を設置し、個人県民税を中心に緊急対策に取り組んでいた。困難事案の早期解決を図っている。さらに、今年度からは個人県民税対策課を設け、推進体制を拡充したと実に応えるため、バランスを飛躍的に向上させたい。

埼玉モデルで日本を変える

埼玉県知事 上田 清司氏、今後の道筋を語る



埼玉県の上田清司知事は県を日本の縮圖と位置づけ、日本が抱えるさまざまな課題を解決する社会モデルを構築するべく独自の施策を開発している。埼玉モデルで日本再生を目指す上田知事が、人口減少やグローバル化の中で日本が進むべき中長期的な道筋を語る。

グローバル化・人口減少・民主主義の進化――新興国之力借りて現状打破

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの「健康長寿」を地産地消、融通できる社会にするため、「エコタウン」「ウーマノミクス」「健康長寿」を海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

10年には海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

埼玉県の海外拠点をベトナム、タイ、インドネシア、ア、将来的にはインドに

にどんどん結びついだ。

私は知事に就任した03年もって準備していなければ他県に流れてしま

う可能性もあった。時代の流れを捉え、スピード

感を持つて意識的に施策を打ち込んでいた筈

が今、結果として表れて

いる。私たちは戦後から95年

にかけての人口ボーナスによる経済成長プロセス

を一度忘れるべきだ。

今は日本が世界の中で置かれている立場を改めて

いる。これが反映させる。これが

日本再生の足がかりにならざるを得なくなつた。

世界中で同じようなことはなかなか難しい。

赤字財政になりやす

い。小さな正義に耳を傾け実行しきて、大きな

一歩が進んだ

日本は戦後人口720

万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減った。同時に手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

三つの視点で時代を見ていかなければならぬ。世界各國は16世紀の大航海時代から市場獲得戦として戦争を繰り返し、第二次世界大戦以降は外交を通じて経済が拡大。これにIT技術の進化も加わって、グローバル化が進んだ

日本は戦後人口720万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの「健康長寿」を地産地消、融通できる社会にするため、「エコタウン」「ウーマノミクス」「健康長寿」を海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

10年には海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

埼玉県の海外拠点をベトナム、タイ、インドネシア、ア、将来的にはインドに

にどんどん結びついだ。

私は知事に就任した03年もって準備していなければ他県に流れてしま

う可能性もあった。時代の流れを捉え、スピード

感を持つて意識的に施策を打ち込んでいた筈

が今、結果として表れて

いる。私たちは戦後から95年

にかけての人口ボーナスによる経済成長プロセス

を一度忘れるべきだ。

今は日本が世界の中で置かれている立場を改めて

いる。これが反映させる。これが

日本再生の足がかりにならざるを得なくなつた。

世界中で同じようなことはなかなか難しい。

赤字財政になりやす

い。小さな正義に耳を傾け実行しきて、大きな

一歩が進んだ

日本は戦後人口720

万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの「健康長寿」を地産地消、融通できる社会にするため、「エコタウン」「ウーマノミクス」「健康長寿」を海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

10年には海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

埼玉県の海外拠点をベトナム、タイ、インドネシア、ア、将来的にはインドに

にどんどん結びついだ。

私は知事に就任した03年もって準備していなければ他県に流れてしま

う可能性もあった。時代の流れを捉え、スピード

感を持つて意識的に施策を打ち込んでいた筈

が今、結果として表れて

いる。私たちは戦後から95年

にかけての人口ボーナスによる経済成長プロセス

を一度忘れるべきだ。

今は日本が世界の中で置かれている立場を改めて

いる。これが反映させる。これが

日本再生の足がかりにならざるを得なくなつた。

世界中で同じようなことはなかなか難しい。

赤字財政になりやす

い。小さな正義に耳を傾け実行しきて、大きな

一歩が進んだ

日本は戦後人口720

万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの「健康長寿」を地産地消、融通できる社会にするため、「エコタウン」「ウーマノミクス」「健康長寿」を海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

10年には海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

埼玉県の海外拠点をベトナム、タイ、インドネシア、ア、将来的にはインドに

にどんどん結びついだ。

私は知事に就任した03年もって準備していなければ他県に流れてしま

う可能性もあった。時代の流れを捉え、スピード

感を持つて意識的に施策を打ち込んでいた筈

が今、結果として表れて

いる。私たちは戦後から95年

にかけての人口ボーナスによる経済成長プロセス

を一度忘れるべきだ。

今は日本が世界の中で置かれている立場を改めて

いる。これが反映させる。これが

日本再生の足がかりにならざるを得なくなつた。

世界中で同じようなことはなかなか難しい。

赤字財政になりやす

い。小さな正義に耳を傾け実行しきて、大きな

一歩が進んだ

日本は戦後人口720

万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの「健康長寿」を地産地消、融通できる社会にするため、「エコタウン」「ウーマノミクス」「健康長寿」を海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

10年には海外ビジネスに挑戦する企業を支援する「埼玉県上海ビジネスサポートセンター」を中国、上海市に設置した。

埼玉県の海外拠点をベトナム、タイ、インドネシア、ア、将来的にはインドに

にどんどん結びついだ。

私は知事に就任した03年もって準備していなければ他県に流れてしま

う可能性もあった。時代の流れを捉え、スピード

感を持つて意識的に施策を打ち込んでいた筈

が今、結果として表れて

いる。私たちは戦後から95年

にかけての人口ボーナスによる経済成長プロセス

を一度忘れるべきだ。

今は日本が世界の中で置かれている立場を改めて

いる。これが反映させる。これが

日本再生の足がかりにならざるを得なくなつた。

世界中で同じようなことはなかなか難しい。

赤字財政になりやす

い。小さな正義に耳を傾け実行しきて、大きな

一歩が進んだ

日本は戦後人口720

万人から始まり、人口増加とともに市場が拡大していった。働き手が増えてきたところが1995年には600万人も働き手が減った。同じく手が減り、収入が減少し、支出が増え続けている。人口動態を見て、社会体制や仕組みを変えていかなければならないのに全く何もされていない。経済が落ちると、公共事業という名の注射を打つて応急処置を繰り返し、やり過ごした。結果的に新興国を取り込む仕掛け

埼玉県は日本を取り巻く経済環境の変化を踏まえ、これに特化した施策を展開している。12年度は女性が消費・投資の担い手となることで経済成長や社会の活性化につながる「ワーマノミクス」やシニア世代で躍進している「健康長寿」もつたもの